【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年10月9日
【会社名】	兼松サステック株式会社
【英訳名】	KANEMATSU SUSTECH CORPORATION
【代表者の役職氏名】	取締役社長 高崎 實
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋浜町三丁目3番2号
【電話番号】	(03)6631-6600(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 本社部門統轄 榎谷 修司
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋浜町三丁目3番2号
【電話番号】	(03)6631-6600(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 本社部門統轄 榎谷 修司
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、2020年6月19日開催の第122回定時株主総会において決議された決議事項について、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、2020年6月26日に臨時報告書を提出いたしました。当社の議決権行使集計業務を委託している三井住友信託銀行株式会社（当社の株主名簿管理人）において、一部議決権の未集計が判明したため、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

2 報告内容

- (3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

(訂正前)

- (3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成（個）	反対（個）	棄権（個）	可決要件	決議の結果 （賛成の割合） （注）2
第1号議案					
高崎 實	31,406	1,163	0		96.40（%）
齋藤 栄	31,852	717	0		97.77（%）
水谷 羊介	31,855	714	0	（注）1	97.78（%）
池田 裕	31,856	713	0		97.78（%）
榊谷 修司	31,856	713	0		97.78（%）
宮部 佳也	31,846	723	0		97.75（%）
第2号議案					
戸井田 守弘	30,606	1,967	0	（注）1	93.94（%）
小林 邦聡	31,860	713	0		97.79（%）
岡村 憲一郎	31,851	722	0		97.76（%）
第3号議案					
村松 陽一郎	32,265	309	0	（注）1	99.03（%）

（注）1．決議事項が可決されるための要件は次のとおりであります。

議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

2．賛成の割合の計算方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数（本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席のすべての株主分（無効票を含む））に対する、事前行使分及び当日出席の株主のうち、議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

(訂正後)

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果 (賛成の割合) (注)2
第1号議案					
高崎 實	<u>31,816</u>	1,163	0	(注)1	<u>96.44(%)</u>
齋藤 栄	<u>32,262</u>	717	0		<u>97.79(%)</u>
水谷 羊介	<u>32,265</u>	714	0		<u>97.80(%)</u>
池田 裕	<u>32,266</u>	713	0		<u>97.81(%)</u>
榎谷 修司	<u>32,266</u>	713	0		<u>97.81(%)</u>
宮部 佳也	<u>32,256</u>	723	0		<u>97.78(%)</u>
第2号議案					
戸井田 守弘	<u>30,966</u>	<u>2,017</u>	0	(注)1	<u>93.87(%)</u>
小林 邦聡	<u>32,220</u>	<u>763</u>	0		<u>97.67(%)</u>
岡村 憲一郎	<u>32,211</u>	<u>772</u>	0		<u>97.64(%)</u>
第3号議案					
村松 陽一郎	<u>32,675</u>	309	0	(注)1	<u>99.05(%)</u>

(注)1. 決議事項が可決されるための要件は次のとおりであります。

議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

2. 賛成の割合の計算方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数(本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席のすべての株主分(無効票を含む))に対する、事前行使分及び当日出席の株主のうち、議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

以 上